

SS 小中育成セミナーⅡ開催

- ◇期 日：平成30年11月23日（金・祝）
- ◇場 所：本校 物理実験室・生物実験室
- ◇参加者：科学の甲子園ジュニア出場予定の中学生6名
本校の科学の甲子園出場予定者8名、
SS物理部員4名、SS生物部員3名
- ◇指導者：本校教諭 山下卓弥・真野佳余・岡本直樹

11月23日にSS小中セミナーⅡを行い、第6回科学の甲子園ジュニアに出場する中学生6人が、午前中に論文の書き方などの講義を受けた後、午後からは、大会当日と同様に、本校生徒と対戦を行いました。

生物では、実験を行い、実験結果の考察を競いました。

物理では、事前公開競技ザ・キューブ2に取り組み、決められた時間内に、アルミ球をゆっくりと転がす装置を作り、地面に到達するまでの時間の長さを競いました。チームでの協力が重要な実技競技ですが、作業分担において中学生はチームワークを発揮し、できあがった装置のクオリティも高校生を上回るものもありました。結果は高校生が勝ちましたが、どのチームも一層の努力が必要だと思われました。

活動を通して、中学生も高校生もそれぞれに、いろいろな考えに触れることができたうえ、新しい発見があり、お互いに学ぶことが多くありました。高校生である自分達が、中学生のアイデアにとっても驚かされたので、中学生に負けないように頑張りたいと感じました。

競技後には、科学の甲子園ジュニアに出場経験のある高校生が、本番に向けてのアドバイスや激励を行いました。参加した中学生には、科学の甲子園ジュニアの本番で最大限の力を発揮してほしいと願っています。